

済生会山口総合病院 外来医師担当表

平成30年5月20日現在 **《受付時間…午前8時30分～11時》※予約の場合を除く**

診療科名		月	火	水	木	金
内科 083-901-6102 ※呼吸器内科、完全紹介予約制	循環器	小野 史朗 (循環器内科)	小野 史朗 (循環器内科)	小野 史朗 (循環器内科)	國近 英樹 (循環器内科)	國近 英樹 (循環器内科)
		山田 倫生 (循環器内科)	國近 英樹 (循環器内科)	山田 倫生 (循環器内科)		
		金本 将司 (循環器内科)	赤川 英三 (循環器内科)	赤川 英三 (循環器内科)	金本 将司 (循環器内科)	金本 将司 (循環器内科)
	腎臓	安藤 亮太郎 (腎臓内科)	今井 剛 (腎臓内科)	白上 巧作 (腎臓内科)	今井 剛 (腎臓内科)	白上 巧作 (腎臓内科)
	糖尿病・血液	藤田 直紀 (糖尿病・血液内科)	村木 和彦 (糖尿病・血液内科)	村木 和彦 (糖尿病・血液内科)	藤田 直紀 (糖尿病・血液内科)	藤田 直紀 (糖尿病・血液内科)
	消化器	原田 稔也 (消化器内科)	石垣 賀子 (消化器内科・胆臓)	花田 浩 (肝臓内科)	* 輪番制	白石 龍 (消化器内科)
	呼吸器	* 非常勤医師 (午前9時30分～)	* 非常勤医師 (午後2時～)	* 非常勤医師 (午後2時～)	* 非常勤医師 (午前9時～午後0時)	* 非常勤医師 (午後2時～)
* 輪番制…4名の消化器医師が交替で診療を行います。						
外科 083-901-6107	1診	小林 俊郎 (心臓血管外科)	高橋 剛 (消化器・乳腺外科)	郷良 秀典 (心臓血管・呼吸器外科)	神保 充孝 (呼吸器外科)	高橋 剛 (消化器・乳腺外科)
	2診	齋藤 聡 (血管外科)		佐藤 正史 (心臓血管・呼吸器外科)		
	【専門外来】	○乳 腺 外 来 午後0時～午後1時 午後2時～午後3時 ○下肢静脈瘤外来 午前8時30分～午前11時	午後0時～午後1時 午後2時～午後3時 午後8時30分～午前11時	毎週火曜日 毎週金曜日 毎週水曜日	上杉尚正 医師の診察となります。 高橋 剛 医師の診察となります。 齋藤 聡 医師の診察となります。	
泌尿器科 083-901-6120	1診	城 甲 啓 治	大 場 一 生	伊 藤 英 昭	大 場 一 生	伊 藤 英 昭
耳鼻咽喉科 083-901-6124	1診	竹 野 研 二	* 非常勤医師	竹 野 研 二	竹 野 研 二	竹 野 研 二
		○竹野医師 午前9時～診療開始		○火曜日 午前10時～診療開始		
脳神経外科 083-901-6109	1診	湧 田 幸 雄	北 原 哲 博	※完全予約制 湧 田 幸 雄		北 原 哲 博
	2診	※完全予約制 * 非常勤医師 (機能神経外科)				
	○北原医師 【受付時間】午前8時30分～10時		○2診 第1月曜日のみ			
整形外科 083-901-6108 ※完全紹介制	初診	大 中 博 司 (脊椎・外傷)	三 原 修 三 (肩関節・外傷)	井 上 裕 文 (脊椎・外傷)	※完全紹介予約制 岸 本 哲 朗 (脊椎・人工関節)	大 野 晃 靖 (手足の外科・末梢神経・外傷)
	再診	岸 本 哲 朗	大 野 晃 靖	大 中 博 司 (脊椎・外傷)	井 上 裕 文	三 原 修 三
産婦人科 083-901-6122	1診	古 谷 信 三	* 非常勤医師	古 谷 信 三	古 谷 信 三	古 谷 信 三
眼科 083-901-6123 ※完全紹介予約制	1診	休 診	* 非常勤医師	休 診	* 非常勤医師	休 診
皮膚科 083-901-6110 ※完全紹介制	1診	休 診	休 診	* 非常勤医師	休 診	休 診
小児科 083-901-6106	1診	* 非常勤医師	休 診	休 診	休 診	休 診

* 印は非常勤医師

医療機関の先生方へ

放射線科	放射線科の診療は完全予約制となっております。 放射線科検査についてのご相談は 放射線科 中木 浩司 医師まで 083-901-6551	CT・MR・RIは直接ご予約できます。 CT予約 083-901-6149 予約受付 MR予約 083-901-6151 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時 RI予約 083-901-6154 (※心筋シンチ・冠動脈CTについては内科・循環器科にご紹介ください。)
栄養科	糖尿病・高脂血症・減塩等の栄養指導、個人指導・糖尿病教室はお電話にてご予約をお受けいたします。 予約受付 (月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時) TEL 083-901-6177	

地域連携室	患者さんのご紹介予約は、FAXにてお受けしております。詳しくは地域連携室へお問い合わせいただくか病院ホームページをご覧ください。 予約受付 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時 TEL 083-901-6187 FAX 083-928-3357	《用語の解説》 ★完全予約制 …事前に予約をお取り頂くことが必要な外来 ★完全紹介制 …医療機関からの紹介(紹介状の持参)が必要な外来 ★完全紹介予約制 …医療機関から事前に地域連携室へご連絡の上、紹介の予約をお取り頂くことが必要な外来
-------	---	---

「Life～ライフ～」・その他病院に関するご意見・ご要望等は、病院内に設置しております「ご意見箱」にご投函いただくか、病院宛にご郵送ください。

Life

No.117

済生会山口総合病院広報誌 平成30年6月10日発行

済生会山口総合病院
〒753-8517 山口市緑町2-11

TEL 083-901-6111(代表)
FAX 083-921-0714

どうぞ、ご自由にお持ち帰りください。



地域医療支援病院/日本医療機能評価機構認定病院

社会福祉法人 済生会支部
山口県済生会山口総合病院

発行：地域連携委員会 広報チーム
発行責任者：院長 城 甲 啓 治
〒753-8517 山口市緑町2-11 TEL:083-901-6111(代表)

2018年6月号



2018年3月12日、「腎臓病について」と題して腎臓病の健康講座を開催(於：東4階大会議室)しました。当院へ通院中の方をはじめ、病棟入院中の方や普段お元気で病院に通院されていない方など、また幅広い年齢層の方に多くご参加頂きました。これまで、腎臓について深くご存じない方もその働きについて理解あるいは興味を持って頂ける機会となったのであれば幸いです。

腎臓病は、ここ最近メディアで取り上げられることもあり、慢性腎臓病(CKD：シーケーディー)というキーワードは聞き覚えのある方が多いかと思います。腎臓病が進行するといずれ血液透析や腎移植をしなくてはならないという不安を抱えた患者さんも多く、健康講座では特に普段から腎臓を気遣っておられる方に新しい情報や正しい知識に触れて頂きたいという思いで講演をさせて頂きました。

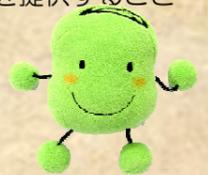
腎臓は背中の腰のあたりに左右それぞれ1個ずつあり、握り拳くらいの大きさです。腎臓は小さな毛細血管が集まった構造をしており、それぞれの血管の端に小さなろ過装置が付いています。人間にはミクロなるろ過装置が左右合わせて200万個も備わっており、血液の中にある不要な毒素や余分な水分を排泄することで、24時間365日体のバランスを守り続けています。

慢性腎臓病の原因は大きく分けて、腎臓そのものの病気で悪くなるタイプと他の病気の影響で悪くなるタイプの2つがあります。以前は前者が多かったのですが、2000年以降それが逆転し後者が多くを占めるようになり現在も変わっていません。では他の病気とは何でしょうか、答えは生活習慣病です。糖尿病、高血圧、脂質異常症、メタボリック症候群などご存知と思いますが、実は慢性腎臓病が進行して透析に至る原因、その第一位(約半数)は“糖尿病”

なのです。糖尿病をしっかりと治療できていないために慢性腎臓病を発症して、残念なことに透析治療を余儀なくされる患者さんが多いことを知って頂きたいと思います。

腎臓は一度傷んでしまうと元に戻ることはありません。腎臓病は血液検査だけでは早期発見ができません。早期発見するには尿検査が必要なのです。どうして腎臓が悪くなっているのかを明らかにし、少しでも早く原因に応じた治療を行って透析に至らないようにすることが腎臓内科医の役割です。一方で、透析になった方の予後を決める合併症管理をきめ細かく行い、元気に長生きして頂ける透析治療を提供することも私たちの大切な仕事です。

腎臓のことが気になる方や悩まれている方、一度腎臓内科外来を受診されてはいかがでしょうか?



理念：私たちは地域社会に信頼され、質の高い医療を提供します。

基本方針	一、急性期病院として地域医療機関との連携を積極的に推進します。 一、良質の医療サービスを提供します。 一、目標達成のため自己研鑽につとめます。	患者さんの権利	1. 平等で適切な医療を受けること 2. 尊厳が守られること 3. 医療に関する説明や情報の提供を受けること 4. プライバシーが守られること 5. 自らの意思で医療を選択すること 6. 他の医療機関の医師の意見(セカンドオピニオン)を求めること
医療費に関するご相談をお受けしています	当院では、社会福祉法にもとづき、生計困難者に対して、無料または低額の費用で適切な医療を受けていただけるよう支援を行っています。	相談窓口	医療社会事業室 TEL 083-901-6268(直通)

看護の日

開催日：5月10・11日

イベント行事へのたくさんのご参加
ありがとうございました



平成30年度看護週間行事は、5月10日（木）院内、11日（金）院外でイベントを開催致しました。『健康コーナー』の今年度のテーマは“健康寿命を延ばそう”でした。看護師による身体計測、体脂肪測定、血圧・血糖測定と医師、薬剤師、管理栄養士、肝疾患コーディネーターによる健康相談を行いました。10日の『いやしのコーナー』では、午前中はタオルで作るクマのぬいぐるみ、午後からはフルート演奏会を開催しました。11日は『1日まちの保健室』を山口井筒屋の正面玄関前で行いました。2日間のイベントを通じ、看護の心を皆様にお届けすることが出来たのではないかと感じました。



▲ 5月11日（2日目）院外（山口井筒屋 正面玄関前）イベントの様子



あなたのお食事 足りていますか？

のばそう 健康寿命



第177回 健康講座より(栄養科)



年齢を重ねるとつれ食事量が減りがちです。食事量が減ってくるとお肉やお魚などを食べる機会が少なくなってきたはいませんか？

お肉やお魚には、たんぱく質という栄養素が豊富に含まれています。たんぱく質は、筋肉や内臓、髪の毛、爪をつくる素であり身体を作る大切な栄養素です。

たんぱく質の不足が続くと低栄養となってしまう、免疫力が低下し病気にかかりやすくなります。また筋肉が減り、骨も弱くなってしま

為、転倒や骨折を起こしやすく、介護や支援を必要とする状態になってしまいます。

予防の為に、たんぱく質を含むおかずを毎食取り入れるようにしましょう。目安は、お肉、お魚、大豆製品を、どれか一つ、一食に片手にのるくらいの量、卵を一日に一個、牛乳を一日にコップに一杯です。

大切な栄養素ではありますが過剰な摂取は、腎臓の負担になるので適量の摂取を心がけることが大切です。



平成30年度 春の叙勲 受章

看護部長 江藤京子

振り返れば、昭和52年から40年、この済生会山口総合病院で、看護部の理念である「思いやりのある看護」を心がけながら、看護師として一心に医療に携わってきました。

そのような日々を過ごす中、この度「平成30年度 春の叙勲」で瑞宝双光章という名譽ある章を戴き、大変嬉しく思っております。

「叙勲」という素晴らしい章に恥じないよう、これからも微力ではありますが、病院の発展また社会貢献のために精進して参りたいと思っております。



敷地内全面禁煙のお知らせ

平成27年8月1日より、喫煙・受動喫煙による健康被害を防ぐために病院敷地内全面禁煙（建物内・駐車場及び車内を含む）を実施しております。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。